



東京女子大学 Press Release

報道機関各位

2025年12月23日

東京女子大学/東京都杉並区善福寺2-6-1

おおた くにひろ

新学長に太田邦史氏を選任

学校法人東京女子大学（東京都杉並区、安田隆二理事長）は、12月18日の理事会において、次期学長に現東京大学教授（副学長）の太田 邦史（おおた くにひろ）氏を選任しました。森本あんり現学長の任期満了に伴うもので、任期は2026年4月1日から4年間となります。太田氏は、長年に亘る教育・研究分野での経験に加え、大学行政経験も豊富です。建学の精神を堅持しつつ、現代社会から必要とされるリベラルアーツ女子教育のさらなる発展を目指し、本学の教育改革を進めていく予定です。太田氏の専門分野は、遺伝情報科学、合成生物学。

太田邦史氏 プロフィール

(学歴)

1985年 東京大学理学部生物化学科卒業

1990年 東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻博士課程修了 理学博士

(職歴)

1991年 理化学研究所 バイオデザイン研究グループ研究員（～2000年）

2003年 理化学研究所 遺伝ダイナミクス研究ユニット・ユニットリーダー（～2006年）

2006年 理化学研究所 太田遺伝システム制御研究室 准主任研究員（～2007年）

2007年 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系教授（現在に至る）

2019年 東京大学大学院総合文化研究科長・教養学部長（～2021年）

2021年 東京大学執行役・副学長（学術長期構想、入試企画、情報、IR担当）（～2022年）

2022年 東京大学理事・副学長（教育、情報、DX、IR担当）（～2024年）

2024年 東京大学執行役・副学長（総長特命、学術長期構想、入試企画）（現在に至る）

太田氏は、遺伝子科学研究に関する多くの研究業績を有するほか、東京大学においてはリベラルアーツ教育を担う教養学部の学部長と、全学の教育と情報を担当する理事・副学長を務め、教養学部の後期課程学科改組や新型コロナ感染症対応、全学学部教育改革、新学部(UTokyo College of Design)構想立案・調整、大学教育における生成AIへの対応、全学DXの推進、入試企画、IR/大学ランキング等を担当されました。

【本件に関するお問い合わせ先】

東京女子大学 総務課

TEL：03-5382-6340 E-mail：general-affairs@gr.twcu.ac.jp